

	<p>串木野中学校教頭通信</p> <h1>Kyo to correspondence</h1> <p>～当たり前のことを当たり前～</p>	<p>第14号 令和4年 7月18日(火)</p> <p>いちき串木野市立串木野中学校教頭 文責 長岡</p>
---	--	---

今回は3年生向けが強い内容です。1・2年生も今後を見据えてしっかりと読んでください

明日からやろう！

「明日からやろう」と40回言うとうなる
でしょうか??? 正解は裏です(笑)

さて、高校受験を控えた3年生の夏休み…おそらく大半の3年生が「人生で初めて膨大な時間を使って勉強する」タイミングでしょう。どうやって過ごしたかによって受験の可否が決まる“天王山”とも言われているこの時期は、できる限り大切にしたいものです。

では、実際に志望校に合格した現役高校生や大学生の先輩方は夏休みをどうやって過ごしていたのでしょうか!?そこで、先輩方に聞いた「夏休みの過ごし方」とその勉強方を紹介！いかにして貴重な3年生の夏休みを過ごすかの参考にしてもらえれば！



「中3になってから成績が下がり始めていたので、一学期のうちは、何日までに参考書の〇ページまで終わらせるという計画を立てて勉強していたのですが…これが守れない(苦笑)。守れないと『自分はダメなやつ』とモチベーションが下がってしまう。そこで、夏休みは目標を大小分けて立てることにしたんです。『今週中に確率をマスターする』とかの大きな目標を立てて、それを徹底的に行う。小さな目標は余力があればする程度にしておく事で、頭も混乱しないし、計画も実行しやすかったですね」(高校2年男子)

「自分の部屋で勉強していると周りにはマンガや携帯があって気も散りがち。そこで図書館や塾の自習室に勉強道具以外は持って行かないようにして、猛勉強していました。これなら、気が散ったとしてもどうしようもないから(笑)。それに、場所を移動しながら勉強をすることで気分転換にもなりましたね。図書館も近所のところだけに限らず、隣の市の図書館まで行ったりすると、知り合いに会わずに集中も途切れないし、新鮮な気分でも勉強もできました！」(大学1年女子)

「苦手だった数学と英語だけを夏休みの最初の2週間で集中して勉強しました。特に苦手だった英語は、それこそ1年生の内容からやり直すつもりで。夏休みのスタートダッシュを決められたことで、後半は余裕をもって他の科目が勉強できましたし、気分転換に遊びにいく時間も作れました。苦手な食べ物が食事に出たら、最初に食べちゃった方が後が楽になることから思いついた作戦(笑)」(大学1年女子)

夏を制する者は受験を制する！！

三者面談で設定するであろう、9月の実力テストの目標点数は有限実行ですよお～

「明日からやろう」
と40回言っていると、
夏休みは
終わります

「日本のコピーベスト500」